

ネットで get!ピンイン聞き分けトレーニング 発音練習

ピンインをクリックして模範の音声を聞きましょう。
Adobe Reader を使って自分の声を録音して PDF に貼ってみましょ
う。

模範の音声と自分の音声を比べてみましょう。

1. 模範の音声の聞き方

- (1) ピンインをクリックします。
- (2) マルチメディア再生に関する警告が表示されますので、「再生」をクリックしてください。

2. 自分の声の録音の仕方

- (1) 「ツール」メニュー→「注釈」→「音声を注釈として添付」を選びます。
- (2) カーソルがスピーカーの形に変わりますので、自分の声を貼り付けたい場所をクリックします。
- (3) 録音画面が開きます。録音ボタンをクリックしてから発音してください。
- (4) 発音が終わったら、停止ボタンをクリックします。再生ボタンをクリックすると録音した声を確認できます。
- (5) 録音できたら、OK ボタンをクリックします。録音をやりなおしたい時はキャンセルボタンをクリックします。
- (5) OK をクリックすると、アイコンを選ぶ画面が出てくるので、OK をクリックします。
- (6) PDF を閉じる時に保存するかどうか尋ねられます。保存を選ぶと自分の声が PDF に保存されます。

3. 比べてみましょう。





- (1) 模範の音声を聞くには、ピンインをクリックします。
- (2) 自分の声を聞くには、2で貼ったアイコンをダブルクリックします。

この練習問題は、『中国語ジャーナル』（アルク）2007年4月号～2008年3月号に連載された清原文代著「ネットで get!ピンイン聞き分けトレーニング」に掲載されたものです。
この教材は教育目的の場合には無償で使えますが、著者の許諾無しに販売・出版することはできません。

ネットで get!ピンイン聞き分けトレーニング 2007年6月号 声調

4つの声調

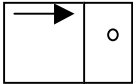
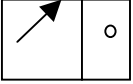

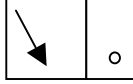
発音してみましょう。

	第1声	第2声	第3声	第4声
				
(例)	mā	má	mǎ	mà

【注】第3声は後ろに音節が続かない時は声調符号の形に近く発音されますが、後ろに第1声、第2声、第4声が続く時は第3声の末尾の上がっていく部分はなくなってしまいます(第3声は後ろに来た時についてはまた別の機会に説明します)。下がって上がるのではなくて、上の図のようにひたすら低いところで頑張るのが第3声だと憶えた方が、第2声と第3声の区別がつきにくい日本語話者にとっては良いと思います。

轻声

発音してみましょう。

	第1声+轻声	第2声+轻声	第3声+轻声	第4声+轻声
				
(例)	妈妈 māma (お母さん)	爷爷 yéye (父方のおじいさん)	奶奶 nǎinai (父方のおばあさん)	爸爸 bàba (お父さん)

【注】上の4つの声調に加えて轻声があります。轻声は前の音節に続けて短く添えます。声調符号はふりません。轻声には固有の高さがなく前の声調によって変わります。

この練習問題は、『中国語ジャーナル』(アルク)2007年4月号～2008年3月号に連載された清原文代著「ネットで get!ピンイン聞き分けトレーニング」に掲載されたものです。この教材は教育目的の場合は無償で使えますが、著者の許諾無しに販売・出版することはできません。